

栄 養 科

1 業務体制

管理栄養士 平日 8 時 30 分から 18 時 15 分までの 2 交代制および土曜日のみ 1 人出勤交代制
調理員 年間を通し 5 時 00 分から 20 時 15 分までの 3 交代制

2 業務スタッフ

部長 関口 芳 弘 (平成 26. 6. 1～平成 30. 3. 31) 科 長 寺 本 礼 子 (平成 15. 4. 1～平成 30. 3. 31)
主 査 木 下 奈 緒 子 (平成 13. 9. 1～) 主 査 町 田 昌 文 (平成 6. 4. 1～)
副主査 宇津木 伸 次 (昭和 52. 4. 1～) 副主査 初 瀬 美 枝 子 (昭和 63. 4. 1～)
副主査 新 井 啓 介 (平成 2. 5. 1～) 副主査 小 嶋 智 之 (平成 9. 4. 1～)
他管理栄養士 7. 5 人 (臨時職員含む) 他調理師 10 人

3 業務内容

入院患者全員の栄養管理を行い、患者一人一人に適した食事を提供している。医師からの依頼により入院および外来の個別栄養指導を行い、糖尿病教育入院では集団の栄養指導を行っている。

(1) 給食管理

29 年度の延べ食事提供数は 354, 000 食であり、そのうち治療食は 51. 2% (前年度比 4. 1%増) である。産後 4 日目の祝い膳の食数は、550 食 (前年度比 20. 5%減)、誕生日のお祝い (バースデイ) ケーキは 352 食である。

(2) 栄養管理

入院患者の栄養状態を把握するために、全員に栄養スクリーニング・栄養アセスメントを行い、適正な栄養管理を行っている。低栄養の患者については、栄養サポートチームとして NST 専従管理栄養士が介入を行っている。また、化学療法等により食事がすすまない患者については、緩和ケアチームとして担当管理栄養士が食事の介入を行っている。

個別の栄養指導は、入院および外来を合わせて 8, 464 件 (前年度比 61. 6%増) と大幅に増加している。糖尿病教室での集団栄養指導は、529 件 (前年度比 16. 8%減) であり、教室参加後も個別栄養指導につなげ継続的にフォローしている。

4 1 年間の経過と今後の目標

平成 28 年度診療報酬改定により栄養食事指導に関する評価が 22 年ぶりに見直され、H29 年度は新人の管理栄養士 2 名が増員となった。栄養指導をさらに充実することができ、また心臓リハビリチームなどチーム医療への参加も積極的に行った。

栄養科部長として大変お世話になった関口先生ならびに長年栄養科にご尽力をいただいた寺本部長が 3 月 31 日付で定年退職となった。

西多摩医師会および西多摩地域糖尿病医療連携検討会の協力医療機関として、10 月 1 日より生活習慣病栄養指導外来が開始され、管理栄養士の配置がない医療機関から紹介のあった患者へ栄養指導を行った。

忙しい中、1 月の病態栄養学会では根本管理栄養士と川又管理栄養士が、2 月の日本静脈経腸栄養学会では木下管理栄養士が発表を行った。

実習生の受け入れは、2 大学および 1 専門学校より 21 名延べ 275 日となった。実習内容は学生の理解度に合わせて実施した。今後も質の高い実習内容となるよう検討していきたい。

糖尿病友の会では、会員が高齢化する中参加して下さる方のために、定例会では “食事ワンポイントアドバイス” を、食事会では “低エネルギーの和食” をおいしく楽しく実施することができた。

今後も、糖尿病、がん、栄養サポート等の専門性を磨きながら、安全で美味しい食事を提供できるよう、また質の高い栄養管理ができるよう、積極的に取り組んでいきたい。

年度別・食種別給食数

(食)

食 種		27年度	28年度	29年度
一般食	常食	102,380	102,920	88,832
	軟食	30,507	29,252	25,810
	分菜食	13,583	14,410	13,591
	流動食	3,384	3,394	3,393
	小計	149,854	149,976	131,626
特別食	エネルギーコントロール食	89,188	89,531	100,550
	タンパク質コントロール食	36,038	34,478	39,480
	脂質コントロール食	6,717	8,017	9,698
	小児腎臓病食	63	0	81
	低残渣食	1,097	917	1,178
	胃・十二指腸潰瘍食	3,410	3,419	3,262
	経腸栄養食	28,298	23,915	19,923
	幼児食	3,655	2,697	2,778
	離乳食	398	477	814
	術後食	3,757	3,401	4,009
	嚥下食	36,003	37,076	34,635
	大腸食	691	727	386
	調乳	5,030	5,741	4,381
	その他の	2,526	2,799	1,699
小計	216,871	213,195	222,874	
合計	366,725	363,171	354,500	

年度別・1日平均調乳量

(ml)

分類	27年度		28年度		29年度	
	年間	1日平均	年間	1日平均	年間	1日平均
新生児	1,157,700	3,172	1,149,700	3,150	1,037,600	2,843
小児	338,400	927	525,300	1,439	398,500	1,092
合計	1,496,100	4,099	1,675,000	4,589	1,436,100	3,935

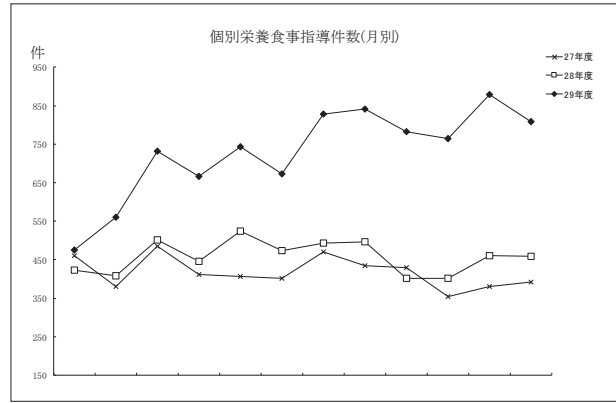
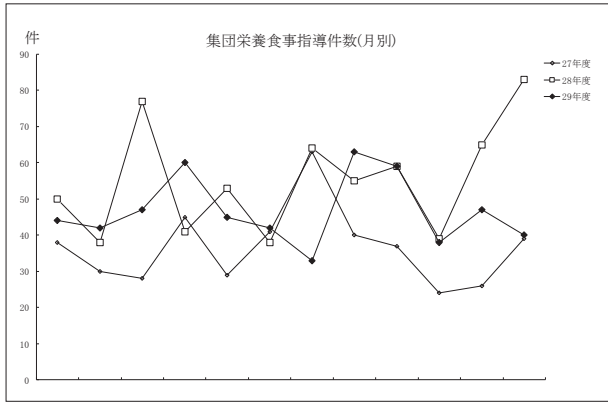
年度別・食種別栄養指導件数

(件)

食 種		27年度	28年度	29年度
個別指導	高血圧食	104	154	863
	心臓病食	946	815	1227
	脂質異常症食	199	189	362
	糖尿病食	2497	2777	3299
	肥満症食	114	122	99
	肝臓病食	19	13	202
	腎臓病食	625	873	1786
	膵臓・胆のう病食	18	26	51
	潰瘍食	7	6	5
	低残渣食	17	8	9
	貧血食	255	221	372
	妊娠高血圧症候群食	15	27	19
	術後食	68	76	97
	アレルギー食	17	18	9
	嚥下食			25
	がん			96
低栄養			52	
その他の	78	163	182	
合計	4,979	5,488	8,755	
集団	糖尿病教室	440	636	529
	母親学級		26	31
合計		662	560	
糖尿病透析予防指導		70	34	17

*低残渣食はクローン病食、潰瘍性大腸炎食

*その他は嚥下食、ヨード制限食、腸閉塞食、ワーファリン食、高尿酸血症食など



BSC

部署名	栄養科						
ミッション	個々の病態に応じた適切な栄養管理を行い、安全で美味しい食事を提供する						
運営方針	1. 患者満足と安全の向上：献立の見直し、調理のマニュアルの徹底、衛生管理の徹底、災害時代替給食の確保、委託職員の質の確保 2. 人材の確保と人材育成：働きやすい職場、勉強会の充実 3. 重点4部門の強化：入院直後の栄養管理、栄養指導の充実、がん患者への食事介入の充実 4. 職員満足の向上：挨拶の徹底、ミーティングの充実、有休の確保、資格取得支援 5. 新病院建設促進：ニュークックチル研修会の実施						
項目	戦略的目標	主な成果	指標	H28年度実績	H29年度目標	H29年度実績	評価
顧客の視点	入院患者の満足度の向上	美味しい食事	嗜好調査による結果(満足・どちらかと言えば満足)	91%	80%以上	79% ①常・軟食 80% ②エネルギーコントロール食 96% ③術後軟菜食 73% ④常・軟食 67%	△
			おいしい、感謝の言葉数	172件	189件	207件	○
顧客の視点	癒しの環境作り	祝い膳バースデイ長期入院メニュー	祝い膳数	祝い膳：692食	祝い膳：692食	祝い膳：550食	○
			バースデイ数	バースデイ：313食	バースデイ：313食	バースデイ：352食	○
経営の視点	医業収益	糖尿病透析予防指導管理料増加	糖尿病透析予防指導管理数	92件	92件	18件	△
		個別栄養指導の増加	栄養指導件数	5,239件	10,478件	8,464件	○
		特別食(加算)の増加	特別食(加算)率	49.2%	50.0%	51.2%	○
		喫食率の増加	喫食数/入院患者数×100	86.4%	86%	86.4%	○
	経費節減	コスト削減	実食数/予定食数×100	97.6%	96%	99.6%	○
新病院建設促進	ニュークックチル研修	ニュークックチル研修参加数	無し	15人	8人	△	
内部プロセスの視点	質の向上	調理作業の標準化	調理マニュアルの徹底	献立会議1回/月 ミーティング毎日	献立会議1回/月 ミーティング毎日	献立会議1回/月 ミーティング毎日	○
		盛りつけ作業の標準化	盛りつけマニュアルの徹底	委託とのミーティング1回/月	委託とのミーティング1回/月	委託とのミーティング1回/月	○
	安全の向上	衛生管理の徹底	衛生管理マニュアルの徹底	衛生管理改善	衛生管理改善	衛生管理改善	○
安全な食事		患者食細菌検査回数・結果	4回・良	4回・良	4回・良	○	
学習と成長の視点	学術面での向上	学会活動の活発化	演題提出数	3題	3題	3題	○
		講習会・勉強会への参加	参加数	17人	40人	50人	○
		資格取得	病態栄養専門管理栄養士数	3人	3人	2人	○
日本糖尿病療養指導士数	3人	3人	4人				
西東京糖尿病療養指導士数	2人	1人	3人				
NST専門療法士数	1人	1人	1人				
がん病態栄養専門管理栄養士数	1人	0人	0人				